

令和7年度仙台市宮城野障害者福祉センター
在宅障害者・一般市民向け事業「モルック体験教室」を開催しました

令和7年8月12日
仙台市宮城野障害者福祉センター

令和7年8月9日（土）に、「モルック体験教室」を開催しました。

今回は、宮城県モルック協会副会長柏西一馬氏、事務局長菅原裕一氏を講師にお招きし、障害のある方と地域の方合わせて14名の参加となりました。

教室では、障害の有無に関係なくチームを作り、講師の方にルール説明をしていただきながら、スムーズに取り組むことができました。

モルック2セットを使用して、前半は練習に取り組み、後半は2班に分かれて個人戦を行いました。

個人戦では、講師よりアドバイスをいただき各個人にて戦略を考え、参加者同士お互いに声を掛け合いながら、終始楽しく笑顔でモルックを楽しまれていました。

活動終了後、参加者からは、「とても楽しかった」「数字を狙うのが難しかったがまた参加したい」「今回、初めてやって見て楽しかった」などの声が聞かれました。

今後も、障害のある方の社会参加への意欲を高めること、障害や障害のある方に対する理解を深めること、そして障害の有無にかかわらず、誰もが尊重し支え合う社会を目指して、センター事業の企画に努めていきたいと思いをします。



★ 2班に分かれて練習と個人戦を行ないました ★

